



ねむろ

平成30年11月1日発行 第99号

社協だより

「街頭募金運動」にご協力ありがとうございました！



10月6日(土)に市内7カ所において、赤い羽根街頭募金運動を実施いたしました。多くの皆さまから心温まる善意の募金のご協力をいただくことができました。誠にありがとうございました。

発行 社会福祉法人 根室市社会福祉協議会
根室市有磯町2丁目6番地 TEL 24-0381
印刷所 根室印刷株式会社



この「社協だより」は共同募金の助成金及び
社協会費を発行費用に充てております。

共同募金運動が始まりました

～皆さまのあたたかい気持ちを共同募金運動にお寄せいただきますよう、ご協力をお願ひいたします～



赤い羽根共同募金運動

～実施期間：10月1日から12月31日～



10月1日(月)より全国一斉に赤い羽根共同募金運動が始まりました。10月6日(土)には、多くのボランティアにご協力をいただき、根室市内7カ所で街頭募金運動を実施いたしました。当日は、商店やドラッグストアなどで募金を呼びかけ、市民の皆さまから258,741円のあたたかい善意が寄せられました。

また、10月14日(日)には、将来の地域のリーダーを育てる“子ども会リーダー研修会”の活動の一環として、児童5名が市内商店前で募金活動を実施いたしました。多くの方々に募金を呼びかけ、17,732円のご協力をいただきました。

募金にご協力をいただきました皆さま、誠にありがとうございました。

皆さまから寄せられた募金は、根室市共同募金委員会を通じて北海道共同募金会に集約され、その後、募金額の約7割が市町村地域助成金として社会福祉事業を行っている根室市社会福祉協議会に助成されます。

また、残りの約3割は北海道共同募金会が広域的な視野から、全道の各種福祉事業などへの助成をはじめ、災害支援にも役立てられております。

助成を受ける根室市社協では、皆さまから寄せられる赤い羽根共同募金を活用したさまざまな福祉事業を実施し今後も地域福祉の向上を目指してまいりますので、引き続きあたたかいご支援とご協力を願っています。



『子ども会リーダー研修会』
募金活動のひとこま



根室市社協では赤い羽根共同募金を活用して皆さまの暮らしに役立ついろいろな福祉事業を実施しております！

■ふれあい交流会事業

毎年“誰もが共に生きる福祉の社会づくり”を目指して「ふれあい交流会」を開催しております。

今年は9月2日(日)に開催し、市民の皆さまをはじめ、福祉団体、ボランティア団体など約1,600名が会場に集まりました。いろいろなイベントコーナーで交流を深め、みんなで楽しい時間を過ごしました。



■小地域福祉活動推進助成事業

身近な地域で誰もが生きがいを持って安心して暮らすことができる地域づくりを目指して、「見守り活動」、「ふれあいサロン」、「災害時の体制づくり」などに取り組む町会に対して助成金を交付し、町会が実施する福祉活動を支援しております。

■広報発行事業

根室市社協で実施している各種福祉活動や皆さまの暮らしに役立つ福祉情報をわかりやすくお届けしております。『ねむろ社協だより』を年3回（3月・7月・11月）、市内全戸に配布するとともに、ホームページでも福祉活動や各種サービスの紹介をしておりますので、是非ご覧ください。



■ボランティアセンター事業

ボランティアの育成や調整を実施し、市内でボランティアに取り組む方々を応援しております。ジュニアボランティア養成講座では、市内の学校を対象に「車いす体験」や「手話の学習」などの出前型体験講座を実施し、児童・生徒にともに助け合い生きることの大切さを学んでいただいております。

この他にも根室市社協では皆さまから寄せられた「赤い羽根共同募金」を活用していろいろな福祉事業を実施しております

◆「赤い羽根共同募金運動」に関するお問い合わせ先

根室市有磯町2丁目6番地 根室市共同募金委員会（根室市福祉会館内） 電 話 24-0381 FAX 24-0551



歳末たすけあい募金運動 ~実施期間：12月1日から12月31日~

共同募金運動の一環として、12月1日から歳末たすけあい運動が始まります。

皆さまから寄せられる歳末たすけあい募金を活用し、市内の生活困窮世帯を支援する下記の事業を実施いたしますので、皆さまからのあたたかいご協力をお願いいたします。

歳末義援金助成事業

各地区の民生委員の協力のもと、市内で経済的に支援を必要とする世帯に対して、義援金を助成いたします。

●対象となる世帯

根室市内にお住まいでの世帯収入（月額）が本会の定める低所得世帯基準額以下で、生活保護を受給していない世帯。施設入所者や長期入院されている方は対象となりません。

●申請方法等

根室市社協、市役所社会援護担当（窓口20番）、各地区的民生委員宅に「平成30年度歳末たすけあい義援金申請書」を設置しております。申請書に必要事項を記入し、添付書類を添えて根室市社協にお持ちください。

申請期間は、平成30年11月1日(木)から11月22日(木)までとなります。

図書カード配布事業

児童福祉の向上並びに要援護世帯の生活向上を目的に図書カードを配布いたします。

●対象となる児童

歳末義援金助成事業の助成対象世帯の中で、小学校または中学校に就学中の児童。

歳末たすけあい介護応援用品支給事業

市内で介護を必要とする方のいる世帯に対して、介護を必要とされる方の生活向上や介護者の介護負担の軽減を図ることを目的に介護用品を支給いたします。

●対象となる世帯

市で実施している「家族介護用品支給事業」の対象世帯であり、根室市社協に申請書を提出された世帯。

●申請方法等

市の協力により、対象となる世帯へ申請書を送付いたしますので、必要事項をご記入の上、根室市社協までご返送ください。

入学支援金贈呈事業

小学校に入学する児童のいる世帯に入学支援金を贈呈いたします。

●対象となる世帯

平成31年4月に小学校に入学する児童がいる道市民税非課税の「ひとり親世帯」または道市民税非課税の「在宅で暮らす障害児のいる世帯」であり、根室市社協に申請書を提出された世帯。

●申請方法等

市の協力により、対象となる世帯へ申請書を送付いたしますので、必要事項をご記入の上、根室市社協までご返送ください。

この他にも根室市社協では皆さまから寄せられた「歳末たすけあい募金」を活用していろいろな福祉事業を実施しております

◆「歳末たすけあい募金を活用した事業」に関するお問い合わせ先

根室市有磯町2丁目6番地 根室市社会福祉協議会（根室市福祉会館内） 電話 24-0381 FAX 24-0551

平成30年度歳末たすけあい義援金申請書

申 請 者 氏 名 印	住 所 根室市 町 丁目 番地	電 話 番 号 ○をつけしてください □ ・自家・借家・公住 公住（ ）方
----------------	--------------------	---

■世帯の状況

No.	続柄	世帯員氏名 (印押さなければなりません)	年齢	職業	世帯構成 調査・他の方との 比較して下さい	添付する書類 (該当するもの□をつけてください)	各種手当の受給状況 (該当するもの□をつけて下さい)
1	初出				・年令欄に記載された最初の子 ・直近、3ヶ月分の給与明細の写し ・年令欄に記載された最初の子 ・直近、3ヶ月分の給与明細の写し ・その他（ ）	・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給	
2				同様・男姓	・年令欄に記載された最初の子 ・直近、3ヶ月分の給与明細の写し ・年令欄に記載された最初の子 ・直近、3ヶ月分の給与明細の写し ・その他（ ）	・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給	
3				同様・男姓	・年令欄に記載された最初の子 ・直近、3ヶ月分の給与明細の写し ・年令欄に記載された最初の子 ・直近、3ヶ月分の給与明細の写し ・その他（ ）	・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給	
4				同様・男姓	・年令欄に記載された最初の子 ・直近、3ヶ月分の給与明細の写し ・年令欄に記載された最初の子 ・直近、3ヶ月分の給与明細の写し ・その他（ ）	・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給	
5				同様・男姓	・年令欄に記載された最初の子 ・直近、3ヶ月分の給与明細の写し ・年令欄に記載された最初の子 ・直近、3ヶ月分の給与明細の写し ・その他（ ）	・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給 ・被扶養者手当受給	

上記のとおり平成30年度歳末たすけあい義援金の助成申請をいたしました。

平成30年 月 日

社会福祉法人 根室市社会福祉協議会
会長 北村 駿 謙 様

■上記の申請内容について確認が必要となった場合は、下記の同意書をもって、各関係機関に照会させていただきます。

個人情報取扱に関する同意書

私に関する上記記載の情報（世帯員数・世帯構成・各種手当の支給内容及び支給額など）を、行政、民生委員児童委員及びその関係する機関へ照会することに同意いたします。

平成 年 月 日

申請者署名 _____ 印

社会福祉法人 根室市社会福祉協議会
会長 北村 駿 謙 様

この他にも根室市社協では皆さまから寄せられた「歳末たすけあい募金」を活用していろいろな福祉事業を実施しております

◆「歳末たすけあい募金を活用した事業」に関するお問い合わせ先

根室市有磯町2丁目6番地 根室市社会福祉協議会（根室市福祉会館内） 電話 24-0381 FAX 24-0551



第24回「ふれあい交流会」開催



ふまねっと運動体験

9月2日(日)に根室市総合文化会館を会場に「ねむろ健康まつり」と協同で第24回「ふれあい交流会」を開催いたしました。

今年は会場内にみんなが楽しめるコーナーを多数設置し、約1,600名の方々が来場されました。

2階に設けられたゲームコーナーと出店コーナーには、部屋に入りきらない程の方々が遊びに来られ、皆さんゲームに熱中されていました。また、1階の風除室に設けられたたこ焼きコーナーでは、たこ焼きを求めて長蛇の列ができるなど、各コーナーは大変にぎわい、来場された方々、ボランティアスタッフとともに交流し、楽しい時間を過ごすことができました。



スマートボール



喫茶のびのび



手話体験

今年は、上記のコーナー以外にも実行委員が創意工夫をこらしたコーナーに多くの来場者が遊びに来られました



ふれあい交流会コーナーの益金を赤い羽根共同募金に寄附いたしました

9月10日(月)にふれあい交流会の出店コーナーなど4つのコーナーの益金42,500円を赤い羽根共同募金に役立てていただきました。ふれあい交流会実行委員会の淀川実行委員長(写真:左)から根室市共同募金委員会の石橋会長(写真:右)へ手渡されました。

来場された皆さまのご協力に感謝申し上げます。



『ふれあい交流会』は、赤い羽根共同募金助成金の一部を活用して開催しております

『支え合いを広げる地域づくり研修会』開催のご案内

本研修会では、地域や隣近所がお互いを気にかけながら、一人でも多くの方と繋がり「日常のちょっとした支え合い」をすることで安心して暮らすことができるまちづくりを広げていくことを目的として開催いたします。

- 開催日時 平成30年12月1日(土) 午前10時00分～午後3時30分
- 開催場所 根室市福祉会館 2階 大会議室(根室市有磯町2丁目6番地)
- 参加対象 一般市民、町会会員、民生委員、福祉関係者、ボランティア活動実践者
- 参加費 無料
- 定員 50名
- 日程 受付 開会 説明1 説明2 休憩 昼食 講話 ワークショップ 意見交換 閉会

9:30 10:00 10:10 11:10 11:50 13:00 14:00 15:30

◆説明1 「根室市の高齢化の状況について」 ◆説明2 「生活支援体制整備事業と生活支援コーディネーター」

◆講話 「困ったときはお互いさま！地域のチカラで助け合い」

◆ワークショップ 「地域のなかでちょっとした支え合い、してますか？」

講話・ワークショップ講師：NPO法人ホームヘルプノア理事長

日常生活支援あづべつ・たすけ愛ふくろう 代表 澤出 桃姫子 氏

- 申し込み方法：本研修の参加を希望される方は、参加申込書により、11月22日(木)までに根室市社協までお申込みください。なお、電話でのお申し込みは、お名前、ご住所、連絡先、弁当(飲物付500円)の有無をお伝えください。

- 申し込み先：根室市社会福祉協議会(根室市有磯町2丁目6番地)
電話：24-0381 FAX：24-0551

「第28回 根室市福祉団体スポーツ交流会」開催



8月5日(日)に根室市青少年センターを会場に「第28回根室市福祉団体スポーツ交流会」が開催されました。

当日は、市内の福祉団体8団体とボランティアを合わせた約130名が参加し、「パン喰い競走」や「風船割りゲーム」などの9つの競技を行いました。

今年は接戦の中、赤組の優勝となり、スポーツを通じて汗を流し、健康の保持と増進を図りながら、楽しく親睦を深めました。



『根室市福祉団体スポーツ交流会』の活動は、赤い羽根共同募金助成金の一部を活用しております

「戦災殉難者並びに無縁物故者追悼法要」が執り行われました



73年前の7月15日に根室空襲により犠牲となられた戦災殉難者と無縁物故者を弔うため、西浜墓地内の無縁精霊塔前にて、戦災殉難者並びに無縁物故者追悼法要が執り行われました。

追悼法要当日は、雨天の中、僧侶がお経を読み上げ、参列された約30名の方々がご焼香し、戦災殉難者並びに無縁物故者ご冥福をお祈りました。

根室空襲

昭和20年7月14日から15日にかけて米軍機による空からの激しい爆撃を受け、市街地の約8割が焼け野原と化し、多くの方が犠牲となりました。

『戦災殉難者並びに無縁物故者追悼法要事業』は、赤い羽根共同募金助成金の一部を活用しております

『根室市 高齢者暮らしのお役立ち情報』を発行いたしました！

だれでも、いつまでも住み慣れた地域で、自分らしく安心して生活を送りたいと願うものですが、一人暮らし高齢者や高齢者のみの世帯にとっては、生活に不便さや不安、寂しさを感じることもあると思います。

そのような中、地域における「ささえあいの活動」や民間企業などが行う「サービス」などは、重要な社会資源となります。

根室市社協では、生活支援体制整備事業の一環として、介護保険などの公的サービス以外の暮らしに役立つ情報を掲載した『根室市 高齢者暮らしのお役立ち情報』を作成いたしました。



『根室市 高齢者暮らしのお役立ち情報』の概要

- ①発行時期 平成30年10月
- ②発行部数 500部
- ③仕様 A4版 フルカラー 38ページ
- ④掲載内容 買い物（配達、宅配システム、移動販売など）、便利屋、タクシーなどのサービス内容・料金体系など
- ⑤配布方法 次の窓口で希望者へ配布いたします。
 - 根室市役所市民福祉部介護福祉課
 - 根室市社会福祉協議会
 - 老人福祉センター（光洋町、西浜町）
 - 高齢者サロン（昭和町）

この冊子の内容は、根室市社協ホームページよりダウンロードすることができます。ぜひ、ご活用ください。

◆ホームページアドレス <http://nemuroshakyo.or.jp>

◆『根室市 高齢者暮らしのお役立ち情報』についてのお問い合わせ先

根室市有磯町2丁目6番地 根室市社会福祉協議会（生活支援体制整備事業）担当：星野
電話 24-0381 FAX 24-0551



『地震・火災・通報・避難誘導』総合訓練を実施いたしました

9月29日（土）に根室市福祉会館で「地震・火災・通報・避難誘導」総合訓練を実施いたしました。

当日は、根室市消防本部職員を講師に迎え、根室市社協職員25名が総合訓練に参加いたしました。

本訓練は、地震発生時に伴う初期消火対応や福祉会館内の来館者の避難誘導・救護活動の方法などを身につけて、災害時に備えることを目的として実施したもので、参加した職員は真剣に取り組みました。

福祉会館駐車場では、講師の指導を受けながら、実際に消火器を取り、消火活動も体験し、講師からは消火活動における優先順位の説明や避難誘導及び災害時の心構えについても詳しく説明をしていただきました。

今後も隨時災害発生時における訓練を実施し、根室市福祉会館を利用される皆さんに安心してご利用していただけるよう職員一同努めてまいります。



『小地域福祉活動助成事業』の紹介

「小地域福祉活動」は、身近な地域で誰もが生きがいを持って安心して生活を送ることができる地域づくりを目指し、地域住民の参加によって進められる福祉活動です。

根室市社協が実施している町会福祉活動推進助成事業の2ヵ年の指定を終えた町会を対象として、「見守り活動」や「ふれあいサロン」などの福祉活動に取り組む町会に助成金を交付し、地域のつながりづくりを支援しております。

町会指定状況

- ◆平成29年度指定（平成29年度～平成30年度）：光洋第二町会 駒場中央町会
- ◆平成30年度指定（平成30年度～平成31年度）：厚床西町会 松ヶ枝町会

主な活動メニュー 【下記活動以外にも町会福祉活動を推進する事業に対して助成金を交付しておりますので、お気軽にご相談ください】

『見守り活動』

高齢者宅を定期的に訪問し、安否確認を行います。また、訪問による交流を通じて、孤独感の解消や高齢者の生活を支えるお手伝いを行います。

『ふれあいサロンづくり』

町内会館などの身近な場所に集まり、会食やゲームを通じて、住民同士の交流を深め、仲間づくりをすすめます。

『災害・緊急時の体制づくり』

日頃から地域の災害要援護者及び世帯を把握し、災害時に安否確認、救助、避難誘導等の対応がスムーズにできる体制をつくります。



『光洋第二町会婦人部』の活動をご紹介します

平成30年6月30日に町内会館を会場に「ふれあいサロン」の一環として、「振り込め詐欺防止講話」が実施されました。

当日は、根室警察署から講師を招き、近年多発している詐欺の手口やその対応方法について理解を深めるとともに、講話の後は、婦人部の用意した昼食をみんなで楽しみ、交流を深められました。

『小地域福祉活動助成事業』は、赤い羽根共同募金助成金の一部を活用して実施しております

居宅介護支援事業所の紹介

『ケアサービスセンターしゃきょう』

ケアマネジャーが要介護認定者とその家族の希望や生活状況を伺いながら、介護保険サービスの利用相談や各種サービスの調整を行い、住み慣れた在宅での生活を支援いたします。



訪問入浴介護事業所
看護師 富坂 和美

訪問入浴看護師として、9月より嘱託職員として勤務している富坂です。

少しでも地域の皆様のお役に立てるよう努力して参りますので、今後ともどうぞ宜しくお願ひいたします。

■お問い合わせ先

根室市有磯町2丁目6番地 根室市福祉会館内 根室市社会福祉協議会

『小地域福祉活動助成事業』へのお問い合わせ 電話 24-0381 FAX 24-0551

『ケアサービスセンターしゃきょう』へのお問い合わせ 電話 24-0391 FAX 24-0551・24-0391

ボランティア情報通信

No.49

根室市社会福祉協議会・ボランティアセンター TEL 24-0381 FAX 24-0551

平成30年北海道胆振東部地震 被災地支援報告

9月6日に胆振地方東部を中心に発生した巨大地震は、北海道全域に甚大な被害をもたらしました。

地震発生直後より、被災地各地に災害ボランティアセンターが設置され、道内外から多くの方が被災地への支援に駆けつけました。

根室市社協からも1名の職員を厚真町災害ボランティアセンターに派遣いたしましたので、派遣職員による被災地支援報告をいたします。



■報告者 根室市社会福祉協議会 垂 井 強 志

平成30年9月6日の午前3時7分、胆振地方東部で厚真町を中心に震度7の地震が発生し甚大な被害となりました。

厚真町災害ボランティアセンターは、9月7日の夕方に開設となり、ボランティアさんの受入れ準備に入りました。

私も9月20日から9月24日まで5日間、同センターに被災地支援として、根室市社協から派遣となりました。

厚真町に近づくにつれ、山々の風景が変わりはじめ、山肌がむき出し、土砂が家や道路をふさぎ、今までに見たことのない光景が広がっていました。

私は、同センターに入り、ニーズ班とマッチング班の担当となりました。ニーズ調査は、被災者が何を必要としているのかを調査します。また、マッチングは、ボランティアさんを必要としている被災者とのつなぎ役になります。

日々、災害ゴミや家内の後片付けの依頼、相談、現場に出向いてのニーズ調査等を行いました。

被災された市民の方々や道内から集まって下さった多くのボランティアさん、センター運営に関わった厚真町社協職員、道内各地から派遣された社協職員等、様々な人と話し合いながら厚真町の復旧・復興に向けて取組みました。

辛いときでも笑顔で話すことが出来ること、大変だからこそ笑顔でいることの大切さを感じました。もしかすると復興の一歩は「笑顔」から始まるかもしれません。

私が帰路に就く日は、晴天で気持ちの良い日でした。厚真町の方や頑張っているボランティアさん、社協職員のことを思い、早く元の生活に戻ること、笑顔がたくさんあふれることを心から願い、厚真町を後にしました。

最後に、この地震で被災された多くの方々の1日も早い復興を願い、被災地支援報告といたします。



『平成30年北海道胆振東部地震災害義援金』の募集について

このたびの災害による未曾有の事態を憂慮し、平成31年3月31日まで、北海道共同募金会及び各市町村共同募金委員会窓口において、被災された方々の救援を目的に義援金の募集を行っております。

根室市共同募金委員会においても義援金の募集を窓口において行っております。また、福祉会館1階ロビーに募金箱を設置しておりますので、ご協力をよろしくお願ひいたします。



『ボランティア情報通信』の発行は、赤い羽根共同募金助成金の一部を活用して実施しております



◆『平成30年北海道胆振東部地震災害義援金』に関するお問い合わせ先

根室市有磯町2丁目6番地 根室市共同募金委員会（根室市福祉会館内）

電話 24-0381 FAX 24-0551

多くの方々のご寄附に感謝いたします

平成30年6月1日から平成30年9月30日までに皆さまから寄せられた善意を紹介いたします



社協事業寄附金

●桑原 英世	50,000円
●伊藤シズ子	100,000円
(合 計)	

ボランティアセンター金銭預託

●根室カラオケ友の会	200,000円
●根室年金受給者協会	30,000円
●中谷 孝二	5,000円
(合 計)	

ボランティアセンター物品預託

●千島町婦人部	ウエス・シーツ他	74点
●宝西町会婦人部	雑巾・お尻拭き他	2,713点
●敷島町会婦人部	ウエス・雑巾他	7,810枚
●西浜新団寿会おしゃべり会	浴衣・タオルケット他	15枚
●角鹿 慶昭	新タオル	110枚
●成山 哲子	雑巾	30枚
●桑野 輝子	毛糸カバー・ウエス	51点
●吉沢 ヨシ	タオル	10枚
●三宅 幸子	尿とりパット他	13枚

収集ボランティア

(牛乳パック)

- 根室スイミングクラブ ●敷島町会婦人部 ●月館 良子 ●倉又 良春
- 市立根室病院育児室どんぐり園 ●赤間 政江 ●佐藤 昭三 ●佐田石材店
- 明治安田生命釧路支社根室営業所 ●成山 哲子 ●千葉生翔・由翔・広翔
- 小川絢新・凱聖・文寧 ●山下 洋子 ●田野平絵子 ●倉本ひろ子 ●木村 寿子
- 足達由美子 ●川田 隆子 ●福原萌絵・庄太郎 ●石橋 昌明 ●加藤 穂平
- 西浜新団寿会おしゃべり会 ●佐々木幸江 ●㈱キタウロコ荒木商店

(リングプル)

- 千島町会婦人部 ●後藤昭男・悠真 ●根室スイミングクラブ ●敷島町会婦人部
- 高畠 浅子 ●希望の家 ●長谷川慶子 ●赤間 政江 ●田村サカエ ●沢田 洋子
- 石岡 武芳 ●明治安田生命釧路支社根室営業所 ●坂井 優子 ●武佐れいこ
- 岩本 政三 ●住宅型有料老人ホーム宝林道夢 ●淀川 スキ ●竹田 朱美
- 根室新聞社 ●佐田石材店 ●貝森 嘉枝 ●温根沼簡易郵便局 ●山下 洋子
- 千葉生翔・由翔・広翔 ●小川絢新・凱聖・文寧 ●谷川 悠・梓 ●小泉 秀次
- 光洋町会婦人部 ●田野平絵子 ●山田紘己・明佳・直輝 ●平川 月愛
- 白崎 栄子 ●足達由美子 ●根室市老人クラブ連合会 ●福原萌絵・庄太郎
- 日本生命根室営業部職員一同 ●根室年金受給者協会 ●由村 勢子
- 池田 勝江 ●飯島 寛太 ●塙 りさ ●小向このは ●村井 敏
- 温根沼町会婦人部 ●明治団地町会 ●マルハン根室店 ●吉沢 ヨシ
- 梅ヶ枝美樹 ●ドリーム美容室 ●西浜新団寿会おしゃべり会
- ㈱キタウロコ荒木商店

(使用済み切手)

- 温根沼簡易郵便局 ●佐田石材店 ●日本生命根室営業部職員一同 ●池田 勝江
- 福原萌絵・庄太郎 ●道東勤医協ねむろ医院 ●石橋 昌明 ●小向このは
- 敷島町会婦人部 ●西浜新団寿会おしゃべり会

(ペットボトルキャップ)

- 千島町会婦人部 ●後藤昭男・悠真 ●根室スイミングクラブ ●淀川 スキ
- 日本生命根室営業部職員一同 ●敷島町会婦人部 ●鈴木美和子 ●倉又 良春
- 島 祐一 ●阿彦 毬子 ●長谷川慶子 ●赤間 政江 ●沢田 洋子
- 佐藤 昭三 ●明治安田生命釧路支社根室営業所 ●坂井 優子 ●竹田 朱美
- 根室新聞社 ●住宅型有料老人ホーム宝林道夢 ●佐田石材店 ●新保 実
- 貝森 嘉枝 ●温根沼簡易郵便局 ●千葉生翔・由翔・広翔
- 小川絢新・凱聖・文寧 ●山下 洋子 ●谷川 悠・梓 ●小泉 秀次
- 光洋町会婦人部 ●明治第五町会 ●山田紘己・明佳・直輝 ●中央ハイヤー
- 倉本ひろ子 ●どす来い ●平川 月愛 ●喫茶一丁目 ●嶋津光太朗 ●尊保 悅子
- 白崎 栄子 ●久保田達也 ●足達由美子 ●根室市老人クラブ連合会
- 川田 隆子 ●福原萌絵・庄太郎 ●由村 勢子 ●道東勤医協ねむろ医院
- 池田 勝江 ●江刺家悠琉・颯玖 ●飯島 寛太 ●東峰とも子 ●塙 りさ
- 鈴木 昭子 ●小向このは ●塙田ゆかり ●村井 敏 ●温根沼町会婦人部
- 加藤 穂平 ●明治団地町会 ●梅ヶ枝美樹 ●佐々木幸江
- 西浜新団寿会おしゃべり会 ●道東電子サービス㈱ ●ドリーム美容室
- ㈱キタウロコ荒木商店

※寄附者・団体名は敬称を略しております。

北海道社会福祉大会 受賞者のご紹介



写真左：能登美恵子 氏

平成30年8月28日(火)に札幌市で「第68回北海道社会福祉大会」が開催されました。大会の席上で、多年にわたり社会福祉の増進に寄与し、功労のあった方々へ表彰状が贈られました。

市内からは、社会福祉協議会役員功労者として、能登美恵子氏と岡部徳久氏が北海道社会福祉協議会長表彰を受賞され、9月14日(金)に根室市社協の北村会長より受賞者2名へ表彰状の伝達が行われました。

◆北海道社会福祉協議会長表彰 受賞者 【社会福祉協議会役員】(順不同)

・能登 美恵子 様 ・岡部 徳久 様

第18回 ねむろ社協だよりクイズ

Q：本誌の居宅介護支援事業所の紹介の中で、ケアマネジャーのお仕事を説明している“女の子”的な名前をお答えください。

※ヒント：本誌の7頁の4コマ漫が出てくるケアマネジャーの名前です。

正解者の中から抽選で
5名様に「図書カード」
1,000円分をプレゼント！

【応募方法】

官製はがき、FAX、メールのいずれかに①郵便番号②住所③氏名(ふりがな)④クイズの答え⑤電話番号⑥「ねむろ社協だより」への感想・意見などを記入のうえ、下記までご応募ください。当選者の発表は発送をもって代えさせていただきます。

【応募宛先】〒087-0008 根室市有磯町2丁目6番地
根室市社会福祉協議会

■応募先 FAX番号：0153-24-0551

■応募先メールアドレス：nemu-vc@yacht.ocn.ne.jp

【応募締切】

平成30年12月17日(月)必着

※“はがき”、“FAX”、“メール”的いずれの方法で応募していただいても1人1口の応募とさせていただきます。

※お預かりした個人情報は、プレゼント抽選以外には使用いたしません。また、当該個人情報は当協議会が責任をもって管理し、それ以外には開示されません。



■お問い合わせ先
FAX電話番号
平成30年10月14日～10月15日
午前8時50分から午後5時20分
根室市有磯町2丁目6番地
根室市社会福祉協議会(根室市福祉会館内)
開館日：月曜日～金曜日(祝日を除く)
午前8時50分から午後5時20分



【車いす】



【歩行補助杖】

■高齢者用歩行補助杖(アルミ製)と車イスをお貸します。
根室市にお住まい六十五歳以上の歩行困難な方の生活を支援いたします。
※貸出しの際には、利用される本人の印鑑が必要となります。

※車いすの貸出しについては、根室市社協で保管している車いすの台数に限りがあるため、原則短期間の貸出となります。

また、右記と同様の理由により、他の制度で車いすを借りることができます。借りたいする方には、他の制度の利用をお願いいたします。

※車いすの貸出しについては、根室市社協で保管している車いすの台数に限りがあるため、原則短期間の貸出となります。

また、右記と同様の理由により、他の制度で車いすを借りることができます。借りたいする方には、他の制度の利用をお願いいたします。

■困りごとなどの相談について
根室市社協では、日常的な困りごとの相談に応じて、早期に問題が解決できるようにお手伝いをしています。相談には専門的な知識を持つ職員が対応し、必要に応じて他の関係機関の紹介もいたします。相談内容の秘密は必ず守りますので、気軽にご相談ください。

社協インフォメーション